

IMGU エムアイカード支部 NEWSFLASH



「2026年度賃金要求」についてご報告させていただきます。
 2月24日(火)～3月7日(土)の期間にメンバーズVOICEを開催し、参加率は95%となりました。
 Formsアンケートへご回答頂きました皆様、ありがとうございました。
 次回のVOICEは、2026年6月賞与要求時(4月下旬～5月上旬)を予定しています。
 引き続き、現場活動を重点取り組みとして活動を行ってまいります。

雇用形態別の参加率

※E社:エルダー社員

	B	Cs	Ct	Ca	SS	特別	E社	ES	MS	計
対象者	64	140	26	221	8	6	29	23	40	572
回答者	56	134	25	213	7	6	28	23	37	539
回答率	88%	96%	96%	96%	88%	100%	97%	100%	93%	95%

3月6日(金)に支部大会を開催、メンバーの代表である支部大会代議員(支部評議員)による審議が行われ「満場一致」で可決されました。



支部大会の審議を受けて3月9日(月)に労使協議会を開催し、組合より「2026年度 賃金要求」を行い、その場で会社より満額回答をいただきました。



2026年度賃金要求 妥結にあたり(労使協議会コメント)

三越伊勢丹グループ労働組合 エムアイカード支部執行委員長 益田直哉

今回の組合要求に対して満額のご回答を頂きまして、ありがとうございます。御礼申し上げます。

今回のメンバーズVOICE・議案書ではグループの中期計画、エムアイカードのアクションプランの進捗や損益、ベーシックカード導入後の会員構造など、取り巻く環境や現状を今まで以上に丁寧にメンバーと共有致しました。今後、事業・収益拡大フェーズに入っていく中でメンバーの処遇水準については継続して協議をさせていただきたくお願いします。

また、今年度、「働く環境の整備」をテーマとした取組みがさらに前進したことについて感謝申し上げます。

今年度の総実労働時間は期初の計画通りで着地見込みであり、ハラスメント撲滅に向けた労使の取り組みも着実に成果に繋がっています。このような就業環境は大きな企業価値であり、引き続き労使協業での取組みを進めさせていただきたくお願いします。

本日はありがとうございました。26年度もよろしくお願い致します。

株式会社エムアイカード 代表取締役社長 梅田貴生

皆さん、日頃より当社の事業運営にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

2025年度は、ベーシックカードの導入をはじめ、新たな金融商品の開発など、多くの挑戦を進めてきた一年でした。施策によっては成果が見え始めているものもありますが、金融事業の特性上、効果が本格的に表れるまでには一定の時間を要します。また、仮説をもとに取り組んできた施策の中には、想定通りとはならないものもありますが、それらも踏まえて改善し、皆さんと共に力強く前進していきたいと思えます。

特に構造改革については、皆さんの努力により大きな成果が出ています。組織が“筋肉質”になった今、この強みを2026年度の成長へ確実につなげより大きな成果を实らせる一年にしたいと考えています。

一方で、世界情勢や経済環境の不透明さは続いています。こうした外部環境が当社へ与える影響についても、背景を含めて丁寧に伝えながら、引き続きコミュニケーションを強化していきたいと思えます。

エンゲージメント調査の結果が向上したことも、コミュニケーションを重ねる中で皆さんの意識が着実に変化しポジティブな機運が大きくなってきている事を示していると確信しています。来年度もお客さまへの提供価値及び業績拡大に向けた制度変更も控えています。日々の小さな取り組みこそがとても大切で、その積み重ねが確実に大きな変化を生み出していきます。今後も皆さんと対話を重ねながら、お互いを認め合い、より働きがいのある組織づくりを進めていきたいと思います。来年度もどうぞよろしくお願い致します。